

令和3年度 機械知能工学科 分属後コースガイダンス

令和3年4月8日(木)

機械情報コース 13:00～14:00

機械システムコース 14:30～15:30

於 オープンホール

機械知能工学科における教育

- 新領域で活躍できる研究者，技術者の育成
- 基礎となるのは、自然界の法則に関する知識、種々の現象への洞察力とこれを理論的・定量的に取り扱う物理的、数学的手法
- 新領域対応の基礎的知識
- 先端研究を体験する卒業論文
【問題解決力， 総合する力， チームワーク】
- 国際的に活躍できる人材の育成
【リーダーシップ， プレゼン力， 英語， 国際感覚】

学生便覧に記載の重要項目

- 学生委員会委員(P.2)
- 履修の手続き(P.29)
- 学部進級後の進路(P.43)
- 実行教育課程表(P.70-73)
- 工学部で取得できる免許・資格(P.87, 91, 99)
- 奨学賞(P.115)

学修の系統

学年	学期	主な科目	備考
1	1 2	全学教育科目	進級要件32単位以上 卒業要件46単位以上
2	1 2	学科専門科目	ほとんどが必修科目
3	1 2	学科専門科目	2学期には選択科目が増える
4	1 2	学科専門科目 卒業論文	4月に研究室配属 8月に大学院入試

コース分属から卒業までの単位修得要件

(学生便覧P.70-73)

コース分属	卒業要件			
進級要件 (修得単位数)	全学教育科目	専門 必修	専門 選択	総単位数
32単位 以上	46単位 以上	61単位	23単位 以上	130単位 以上

もっと複雑、
ちゃんと確認して！

履修上の注意

単位数の計算基準(P.26)

講義科目2単位: $1.5\text{時間} \times 15\text{回} = 22.5\text{時間}$

予習・復習: 67.5時間 (計90時間)

履修の手続き(学生便覧P.29)

- ・シラバスをよく読んで履修科目を決め、各学期ごとに履修届けを提出する(一学期(春・夏)は4月中旬, 夏の方は6月中旬に変更可)
- ・1学期登録単位数の上限: 25単位
- ・必修科目は再履修することが困難な場合が多い
(特に2年次の必修科目を3年次に再履修)

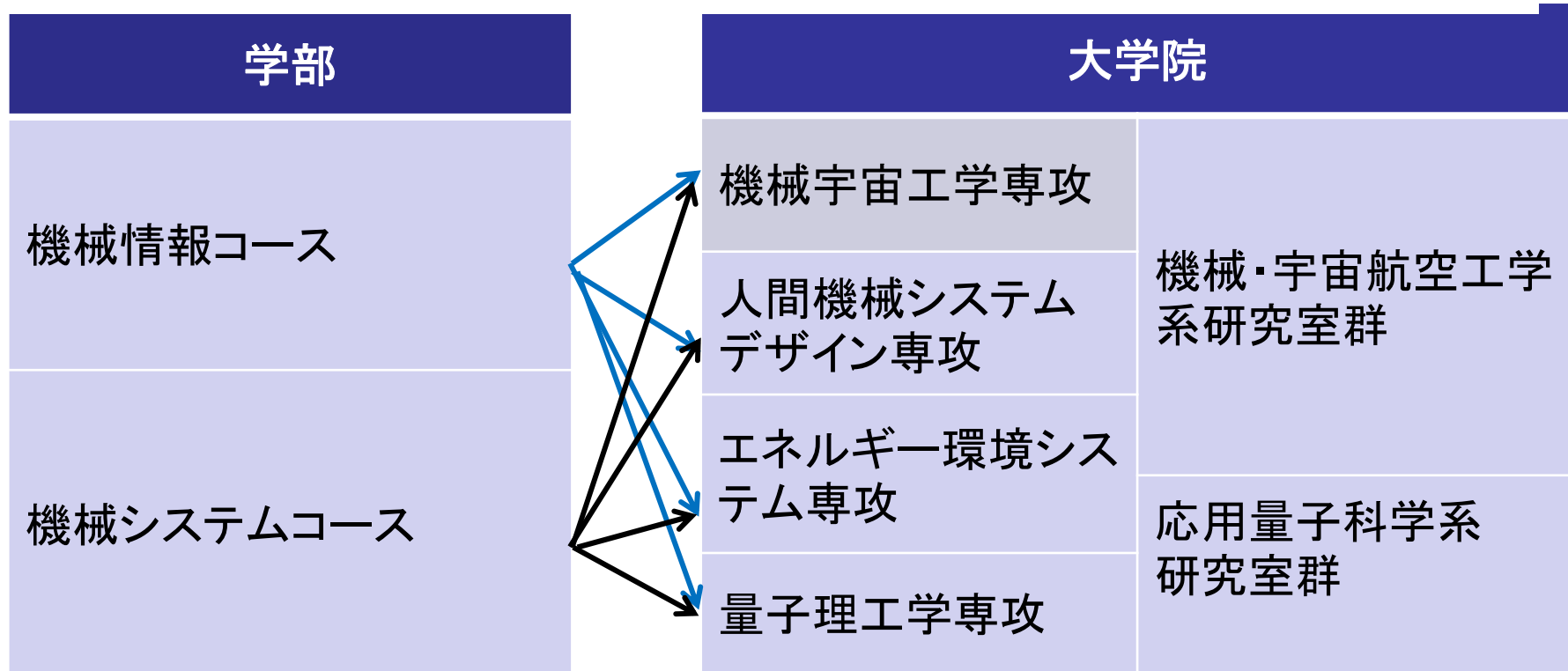
機械情報コースと機械システムコース (学生便覧P.70-73)

コース専門科目（選択）の指定に違いはありますが、互いに全ての科目を履修可能なカリキュラムとなっており、教育内容は実質的に同じです。

※コース第一選択科目から 8 単位以上を修得

学部2コース，大学院4専攻により構成されています。

- カリキュラムは必修と選択で多少の差異があるが両コースほぼ同一。
- 卒論研究は各専攻の研究室で実施する。
- どちらのコースからも専攻・研究室は平等に選べます(志望優先，成績順)。
- 修士への進学時にもう一度専攻や研究室を変更できる。
- 就職担当などもコース共通です。



学科専門科目履修上の注意

(P.70-73)

科目区分	履修要件
学科共通必修	61単位
学科共通選択	9単位以上
コース第一選択	8単位以上
コース第二選択	上記を含み選択科目 から23単位以上 (学部共通は上限2)
学部共通選択	

卒業要件: 130単位以上, 通算GPA2.0以上
(全学教育科目46単位以上を含む)

卒論研究室配属資格

卒論研究室配属の必要条件: 3年次3月末の時点で, 以下の条件を満たすこと.

- ① 専門必修科目50単位以上修得合格
3年次2学期まで、全学教育科目は含まない
専門必修科目は55単位
- ② 演習科目および実験科目(15単位)全て！を修得合格
2年次第1期以降3年次2学期までの専門必修科目
全部で15単位ある。
- ③ 選択科目を12単位以上修得
3年次2学期までの選択科目は33単位

演習・実験科目は、すべて学期中に修得する!!

補足

➤ 教員免許(工学部学生便覧P.87-112)

取得できる免許状: 高等学校教諭一種(理科、工業)
履修科目の指定に注意(P.105,111)。

➤ 大学院入試

- 試験の内容は研究室群ごとに異なります。
- 学部の成績上位者は大学院入学試験で筆答試験を免除することがあります。
- 大学院入試の英語試験はTOEFL iBT, TOEIC Listening & Reading test, IELTS(アカデミック・モジュール) のスコアを採用しています。

詳細は機械知能工学科ホームページをご覧ください。

https://mech-hm.eng.hokudai.ac.jp/~mech/contents/entrance_ex.html

注意のまとめ

- ✓ 実行教育課程表に記載の**詳細な要件**に注意する。
- ✓ **研究室配属要件**および**卒業要件**に注意する。

悩み事・相談事が生じたら



何でも相談室(P.123)

- <https://nandemo-next.eng.hokudai.ac.jp/>
- 「北大 何でも相談室」で検索

機械知能工学科「ピアサポート」 (学生によるサポート)

- 機械知能工学科「ピアサポート」電子メールアドレスme_support@qe.eng.hokudai.ac.jp
- 「ピアサポート」とは: 同じ様な立場にいる学生による相談
 - 同じ機械知能工学科に所属する4年生や卒業後大学院に進学した先輩からアドバイスを受けることができます。
 - 講義の内容やレポートの書き方について等「ピアサポート」